

第1回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会会議録

- 日時 平成29年5月15日（月）午後3時
- 場所 遠軽町役場 3階 大会議室
- 出席者 別紙のとおり
- 会議内容

1 開会

進行：地域拠点施設準備室今井

2 議題

説明：地域拠点施設準備室今井

（1）部会長の選出について

説明要旨
（事務局） <ul style="list-style-type: none">・ 部会長の選出にあたって、どのような方法で決めるのが良いか、委員の皆様からの意見をお願いしたい。

【意見】

発言者	内容
佐藤委員	事務局で何か案はありませんか。
事務局	事務局案としましては、横田委員に部会長をお願いしたいのですが、いかがでしょうか。
一同	（賛成の声）
横田部会長	皆様の力をお借りして、良い施設となるように進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

（2）諸室の配置構成・規模の検討について

進行：横田部会長

説明：地域拠点施設準備室今井

説明要旨
（事務局） <ul style="list-style-type: none">・ 大ホール客席検討図（1）について、前回の検討協議会から内容を修正したものをコンサルに作成いただいた。
（コンサルタント） <ul style="list-style-type: none">・ まずは立見席について、上から見た人の絵を記載している。また、消防法を確認したところ、立見席の後ろは900mm幅の通路を確保し、人が立つ部分には手すりを設ける必要があり、そのような図面となっている。・ 大会時など、人が溢れるような場合に、臨時的に38人分の立見席を見込んでいます。また、両側の通路は約1mの幅であるが、消防法上こちらに座ることはできない。
（事務局） <ul style="list-style-type: none">・ 前回、アドバイザーから鑑賞室の前にスペースがないという意見があったが、今回の図

面では2m程度が確保されている。

- こちらの図面について、皆様から意見をいただきたい。

【意見】

発言者	内容
横田部会長	立見席について、最後部の座席の後ろに手すりが付くということですね。後ろのスペースはもっと取れないのでしょうか。
コンサル	立見席をもっと取りたいということであれば、後ろを広げていくことになり、ホール自体が大きくなります。
横田部会長	通常は必要ないと思いますが、吹奏楽の大会の際など、子ども達が席はなくても他校の演奏を見たいという時に、50人×2校程度の立見席があればと、想像していました。
伊藤委員	鑑賞室とクロークについて、2階席のような形で上げることはできないのでしょうか。それによって、立見席も確保できるのではないのでしょうか。
コンサル	鑑賞室の上には音響室や映写室がありますので、上げることは難しいと思います。
伊藤委員	鑑賞室はややこしい造りはいらないのではないのでしょうか。立見席ももう少し取れると思います。
高桑委員	ホワイエの奥行は何m程度でしょうか。
コンサル	約8mです。そんなに広くはありませんが、立見席を増やせば狭くなります。または、クロークと鑑賞室を狭くするという事も考えられます。
事務局	面積に対して、消防法上の立見席の割合は決まっているのでしょうか。
コンサル	何%というのはあります。
高桑委員	鑑賞室には椅子はあるのでしょうか。
コンサル	椅子があって、小さい子ども連れの家族などが、座って見るようなイメージです。
事務局	名寄は6人程度が入れるようなスペースで、高い位置にありました。あまり高くしすぎると見下ろすような形となり、バランスを考える必要があります。
コンサル	大人も入るので、部屋の高さは最低でも2m程度は必要であると考えます。
高桑委員	名寄の鑑賞室の利用頻度はどれくらいなのでしょう。
事務局	利用は結構あると聞いています。
橋口委員	この図面では何人くらい入れるのでしょうか。
コンサル	まだ決まっていませんが、作り方によって変わります。ホールと同じ客席であれば7～8席程度は入ると思います。
横田部会長	伊藤委員から意見のあった、鑑賞室を映写室の位置に上げることにより、その下が使えるということについて、いかがでしょうか。
コンサル	映写室や音響関係は結構なスペースを取ることに加えて、お客さんの動線を考えると、鑑賞室は1階側が良いと思います。 立見席の解決方法としては、ホールの奥行を広くするという事になりますが、それによりホールの空容積が増え、ホワイエが狭くなるという問題があり、

	クロークをやめることや立見席の数の見直しをしなければなりません。その図面を来週の第2回の部会の際にお示ししたいと思います。
横田部会長	クロークはやはり必要なのでしょうか。
コンサル	冬場にコートを預ける方のことを考えて、記載しています。
佐藤委員	高さ関係のイメージのため、1階と2階の側面図を次回、提案してもらえないでしょうか。
コンサル	簡単なポンチ絵をお示ししたいと思います。
高桑委員	2階の電気室は地下に移動することはできないでしょうか。
コンサル	ホールの空調を動かすにあたって、吹き出し口の位置などを考えて、2階の方が都合が良いという判断です。
高橋委員	クロークは他の施設では、よく利用されているのでしょうか。個人的に利用したことがなく、遠軽のホールにあっても利用されるのでしょうか。
鈴木代理	玄関側にあっても良いのではないのでしょうか。会議室を使わない時にクロークとして利用する方法もあると思います。
コンサル	K i t a r a などでは預かり票で管理しています。
高桑委員	個人的にはコートは持って入ります。遠軽のホールでクロークをどれだけ使うでしょうか。
事務局	通常は違う要素で、物置などにしている事例もあるそうです。
佐藤委員	車椅子のスペースは3台分に見えるのですが、特別な理由はあるのでしょうか。
コンサル	スペースを空けるという基準があります。今後、何台が良いのか台数の議論もしなければなりません。また、将来的に片側の席を外すという対応も考えられます。
伊藤委員	トイレについては、男女それぞれ何台を考えているのでしょうか。
コンサル	席数により算出しますので、次回、提案したいと思います。
伊藤委員	多い・少ないの尺度はわかりませんが、コンサートの休憩時間に女性はトイレに並ぶことがあります。
高桑委員	割合も7：3や6：4のように女性側を多くする必要があると思います。
コンサル	壁の位置をずらすことで、大きさを変えることが可能です。
伊藤委員	窮屈に感じる個室もあるので、余裕のある造りが良いと思います。
事務局	前回もあった音響反射板の議論について、コンサルに検討いただいているところであり、次回かその次くらいから方向性を協議していく予定です。本日の図面でも吹奏楽の編成の配置を記載していますが、高橋委員からこの点について何か意見はないでしょうか。
高橋委員	図面のように73人が舞台に乗れば、問題ないと思います。また、反響板は用途によって変えられると良いと思います。
コンサル	図面の点線部がステージの大きさになりますが、吹奏楽は編成のパターンによって、楽器の配置が違うということを聞いていますので、そのパターンを教えてくださいたいと思います。名寄も狭いという話がありましたので、慎重に考えたいと思います。

説明要旨

(事務局)

- 遠軽町民センターと福祉センターの面積等比較表については、ホールや会議室等の面積を比較するものであり、町民センターの数字についてはコンサルがプロポーザル等の図面をもとに面積を入れたものになっている。
- 部屋数は福祉センターが大ホールを除いて19、町民センターが大ホール・小ホール・リハーサル室を除いて17となっており、面積については町民センターの方が小さくなっているが、稼働率を考えるとこの程度の数の基本としてはどうか。
- カラーのA3図面については、図面の内容が一人歩きすることがあるので、会議終了後に回収する。配置図(A案)、1階ゾーニング図、2階ゾーニング図で構成されており、ホールの利用目的や皆様からの意見をもとに、配置を加えたものである。
- 現図面の延べ床面積は5,800㎡となっているが、町の計画としては5,500㎡で予算は35億円という規模を想定している中、既にオーバーしており、5,800㎡で考えるとさらに2億円かかるような計算となり、これ以上は増やすことはできず、削っていくようなイメージとなる。
- 維持管理費については、一般的には音楽ホールの座席1席あたり10万円かかると言われており、650席のホールであれば6,500万円程度が想定される。先日、視察をした名寄は647席のホールで8,000万円程度の維持管理費がかかっている。
- 600席程度の遠軽のホールであれば、6,000万円程度が想定されるが、省エネや再生可能エネルギーの利用により、できるだけ抑えていくような施設づくりを考えている。

(コンサルタント)

- 大ホールには23㎡(15畳程度)の楽屋を4室配置した。
- 小ホールは、ホール自体の大きさは福祉センターよりも小さくなっている。
- リハーサル室は、吹奏楽の練習も想定し、ステージの大きさとの関係を含めて、高橋委員とも協議していきたい。
- 和室については、福祉センター5室229㎡(123畳)から町民センター4室(102畳)ということで、縮小されている。
- 会議室は福祉センター2階～5階で720㎡、町民センター2階で472㎡ということで小さくなっているが、現福祉センターの稼働率(3割)を考慮している。
- その他について、福祉センター談話室や児童集会室等5室239㎡、町民センター託児室や児童集会室等4室197㎡ということで、面積を小さくしている。
- 管理諸室について、福祉センターは事務関連278㎡と倉庫関連96㎡、福祉センターは事務関連205㎡、倉庫関連71㎡としている。

【意見】

発言者	内容
高桑委員	主玄関の横の部分は外ということでしょうか。
コンサル	テラス部分であり、外になります。屋根は出ています。

佐藤委員	延べ床面積が5,800㎡とのことですが、3階建てにするということは考えられないのでしょうか。
事務局	小ホールを3階に持っていくという方法も考えられますが、2階建ての建物としてはこういった形を考えています。
高桑委員	光庭はどのような用途になるのでしょうか。旧郁凌高校ではあまり使っていなかったように思います。
横田部会長	現遠軽小学校では子ども達が遊んだりして、利用しているようです。ただ、冬場は雪のため使えないと思います。
コンサル	ご指摘のとおりで議論が必要になります。採光の機能に加えて、屋外のコンサートを想定しています。これから使い方の検討をしていく部分です。
高桑委員	ラウンジも広いので、演奏会に使えらると思います。光庭は冬場は使えません。
伊藤委員	私から言うのもおかしいですが、予算は35億円程度に抑えるということで進めている中で、現状ではオーバーしています。これをどうやって35億円に近づけていくのか、今の内から頭に入れて話を進めていかなければなりません。
佐藤委員	建物左側の54m×6m程度を削って、光庭の部分で補えれば良いのではないのでしょうか。
コンサル	光庭は面積に入っていません。
横田部会長	光庭側に寄せてしまうと、意味がなくなってしまいます。
コンサル	極論だと、主玄関のテラスと小ホールのステージ部分を削れば、約300㎡削減できます。
横田部会長	小ホールは方向転換するということですね。
伊藤委員	2階を含めた大よその面積で積算をしていきますが、3年後はオリンピックの開催により資材の高騰が考えられます。小ホールだけでなく2階の会議室、光庭を含めて、詰めていかなければなりません。
横田部会長	光庭は面積には含まれませんが、壁などは造ることになります。
伊藤委員	児童集会室と青少年集会室を併せた形も考えられ、そういったことで面積を減らしていけると思います。
高橋委員	料理研修室について、福祉センターの調理室はあまり使われていないということでしたが、ふぁーらいとも調理場がある中で、ここに造らなければならぬのでしょうか。 また、光庭では演奏はしないと思います。屋外ならば商店街と結びついて、何かやった方が良くと思います。光庭がなければ廊下も減らすことができるのではないのでしょうか。
コンサル	大事なのは小ホールの大きさやラウンジの大きさなど、大きな方針から決めれば良いと思います。
佐藤委員	2階の料理研修室はふぁーらいとにあった方が良くのではないのでしょうか。全体で300㎡減らさなければなりませんし。
事務局	ふぁーらいとの調理器具はレストランで使う業務用なので、調理室として利用できる器具ではありません。ただし、厨房としての環境は整っていますの

	<p>で、そこに新たに設置することは可能です。</p> <p>また、小ホールの定員については、福祉センター500人、町民センター200人となっていますが、町民センターの200人は椅子を置いた際の人数であり、立食のビアパーティーなどでは400人程度が入ることができます。</p>
横田部会長	<p>小ホールの大きさは変えずに方向を変えることとして、青少年集会室の位置を変更し、ラウンジと一体的に利用できるような形が良いのではないのでしょうか。</p>
高桑委員	<p>ステージを線路側にするということですね。</p>
事務局	<p>小ホールとラウンジの間の壁は可動壁を考えており、小ホールで人が溢ればラウンジ側で対応できます。例えば小ホールで400人入ったとして、ラウンジも使えば800人程度のパーティーができると思います。</p>
高橋委員	<p>遠軽で800人規模のパーティーはあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>第2回の検討協議会で利用状況を報告しましたが、ビアパーティーに関しては300人～800人規模のものが開催されており、800人規模は年に1～2回程度だと思います。</p>
橋口委員	<p>ビアパーティー自体は年間で結構な回数が開催されています。</p>
コンサル	<p>小ホールの方向転換とラウンジの縮小で、約120㎡の面積を減らすことができます。</p>
高桑委員	<p>150人～300人くらいの規模が多ければ、小ホールの利用は増えるのではないのでしょうか。</p>
伊藤委員	<p>遠軽はビアパーティーが多いので、その代替の会場を造らないといけなと思います。200人～300人だけを考えてはいけません。</p>
横田部会長	<p>小ホールは方向を変え、ラウンジとの一体的な利用によりスペースを増やすことができ、小ホール自体の面積を減らすことができます。2階の部分はほとんど減らせないので、1階の部分で減らさなければなりません。</p>
高橋委員	<p>小ホール部分をもっと内側にずらして、青少年集会室をカフェと児童集会室と併せることで、立方体ではなくなりますが、面積を減らせるのではないのでしょうか。それに伴って2階の面積も減らすことができます。</p>
横田部会長	<p>会議室についても、パーティションで仕切って使用する方法もあります。</p>
高橋委員	<p>和室も4つ必要なのではないのでしょうか。多い気もしますし、会議室のほうが必要ではないのでしょうか。</p>
佐藤委員	<p>和室や会議室など、部屋の名称は別として、まずは部屋の数を決めた方が良いのではないのでしょうか。</p> <p>面積を減らすことについては、2～3案を出してもらって検討するのが良いのではないのでしょうか。</p>
コンサル	<p>300㎡減らすのに、例えば小ホールで△120㎡、会議室60㎡×2で△120㎡、和室80㎡×1で△80㎡で合計△320㎡となります。プランはこれから作ってみます。</p>
横田部会長	<p>そういった方向で絵を描いていただいて、検討するということがいかがでしょうか。</p>

一同	(賛同の声)
伊藤委員	料理研修室を1階に下ろして、カフェと併設させることで、カフェも調理室を使うことができるのではないのでしょうか。また、小ホールが1階であれば、ビアパーティーのことを考えても、1階の方が便利だと思います。
事務局	現状では面積を5,500㎡×単価65万円/㎡で35億円ということですが、資材の高騰の問題もあって、単価が上がれば全体の金額は上がってしまい仕方ない部分もあります。ただ、面積については5,500㎡に収めて、大ホールの大きさは動かさませんので、それ以外でどこを削るかということになると思います。
伊藤委員	少しマイナスくらいで見ていた方が本当は良いですね。
事務局	イニシャルコストが高くなっても、ランニングコストは努力して落としていくように考えて、1席あたり10万円と言われる維持管理費を抑えていきたいと思っています。
伊藤委員	入札の時に資材が高騰して、この金額じゃできませんとなるのが心配です。
事務局	ふぁーらいとの活用方法によっては、こちらの面積を減らすことができると思います。ふぁーらいとの改修も同じ時期に進めていくこととなります。ふぁーらいとは2階もあって広いので、間取りを考えれば色々なことに使えます。
伊藤委員	和室1と2は結構広いですね。
コンサル	40畳程度です。
伊藤委員	和室3か4に茶室を設けるとすれば、間仕切ることで小部屋ができると思います。茶室は四畳半から六畳程度の空間が良いと思います。
コンサル	実は諸元表が大事な部分であり、各部屋の大きさを細かく決めていく作業が必要なのですが、図面で議論していくと使い方が見えてこないということがあります。図面も急ぎますが、来週の施設部会では諸元表の方も詰めていきたいと思っています。
伊藤委員	清掃員が着替えや休憩できる部屋があると良いのではないのでしょうか。狭くても良いので考えてもらいたいと思います。
コンサル	会議室か地下の機械室などのスペースで、検討してみます。
事務局	小ホールの配置や面積を削る部分については、次回までに図面をまとめてもらうこととして、リハーサル室の広さは高橋先生とも打合せをしていきたいと思っています。和室や会議室の利用については、町内の社会教育団体(約50団体)に対してアンケート調査を行いまして、活動状況や町民センターの活用予定についての意見を集めて、それを踏まえて次回かその次の部会くらいから、各部屋の大きさなどについて進めていきたいと考えています。 また、料理研修室に関しては、ふぁーらいとの現状について、近いうちに現場を見ていただいて、その上で協議を進めていきたいと思っています。

3 次回の日程について

説明要旨	
<ul style="list-style-type: none">施設部会は、5月25日（木）を予定していたが、都合の悪い委員が多く、日程を5月26日（金）に変更してもよろしいか。5月26日（金）は午後3時から管理部会の開催を予定しているため、それ以外の時間帯で設定したい。	

【意見】

発言者	内容
伊藤委員	管理部会が3時からということなので、施設部会は1時からでどうでしょうか。
一同	（賛同の声）
事務局	それでは5月26日（金）午後1時からということで、改めて案内しますので、よろしくお願いいたします。 また、ふぁーらいとの見学については、6月に実施する方向で調整いたします。

4 閉会

（午後5時00分閉会）

第1回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会出席者名簿

区分	氏名	団体名等	備考
委員	横 田 昌 弘	遠軽町文化連盟	部会長
委員	橋 口 理 教	遠軽青年会議所	
委員	高 橋 利 明	北見地区吹奏楽連盟遠軽支部	
委員	平 間 喜 弘 (代理鈴木真吾)	遠軽がんぼう太鼓同好会	
委員	伊 藤 榮 三	元遠軽町文化センター等を考える会会長	
委員	高 桑 健 次	一般公募、元遠軽町文化センター等を考える会委員	
委員	佐 藤 登	一般公募	
オブザーバー	菊 地 隆	経済部商工観光課長	
オブザーバー	落 合 一 実	経済部水道課長	
事務局	加 藤 俊 之	総務部長	
事務局	斉 藤 隆 雄	総務部地域拠点施設準備室長	
事務局	今 井 昌 幸	総務部地域拠点施設準備室参事	
事務局	安 西 一 樹	総務部地域拠点施設準備室主任	
事務局	中川原 英 明	総務部地域拠点施設準備室	
コンサルタント	株式会社石本建築事務所札幌支所		1名
コンサルタント	日本都市設計株式会社		2名
計	17名		

欠席：本間克明委員（遠軽商工会議所）

秋田博委員（えんがる商工会）